

電脳交通のクラウド型タクシー配車システム

山形県・富山県・群馬県・宮崎県に導入

～導入エリア45都道府県突破 年次約200%ペースで拡大中～

株式会社電脳交通(代表取締役社長：近藤洋祐、本社：徳島県徳島市、以下電脳交通)は、同社が提供するクラウド型タクシー配車システム「電脳交通®」が、山形県・富山県・群馬県・宮崎県のタクシー事業者様に導入され、導入エリアが45都道府県を突破したことをお知らせいたします。今後も日本全国で地域公共交通を支えるタクシー事業者さまと向き合い支援し続けてまいります。

山形県 群馬県 富山県 宮崎県 新たな導入エリアに追加



電脳交通

タクシー配車システム導入エリア
45都道府県突破

■タクシー業界の背景

社会を支える重要な移動インフラであるタクシー業界は、IT化の遅れやドライバーの高齢化、ライドシェアサービスの隆盛などによって大きな過渡期を迎え、2020年以降のコロナ禍においては観光や飲食店の休業により人流が抑制されたことにより苦境を迎えました。そして感染状況が収束し人の移動ニーズが戻ってきたいま、業界全体が深刻な人手不足という課題に直面しています。

■クラウド型タクシー配車システム「電脳交通®」の特色

クラウド型タクシー配車システム「電脳交通®」は、導入されたタクシー事業者様に固定費削減・人材不足対策・業務効率化といったメリットを提供しております。車両数台の小規模事業者様から大手事業者様まで事業規模に合わせて導入可能であり、2015年の創業以来導入車両数が年次約200%ペースで拡大しております。



<https://cybertransporters.com/service/>

■当該エリアの導入事業者さま

直近で新たに電腦交通を導入頂いた対象エリアは以下の通りです。
導入いただいた事業者様名を一部紹介いたします。

【山形県】

米沢酒類販売株式会社（ツバメタクシー）様

【富山県】

高岡交通株式会社様（大和交通）

北日本モーター株式会社様

【群馬県】

十王自動車株式会社様

【宮崎県】

有限会社 HIMAWARI 様

近年では全国に事業を展開する第一交通産業様、エムケイ様などの大手事業者や、沖東交通様、神戸相互タクシー様、アルピコタクシー様など各エリアにおける最大規模の事業者さまへの導入も順調に進んでおります。

■2月3日(金)ヒルトン大阪にて、「電腦交通 FUTURE SUMMIT 2023」を開催



2023年2月3日(金)ヒルトン大阪にて、電腦交通の新規プロダクト発表ならびに、豪華ゲストを招いてアフターコロナのタクシー経営について考えるイベント「電腦交通 FUTURE SUMMIT 2023」を開催いたします。

本イベントは日々お世話になっているタクシー事業者様をお招きし、電腦交通の新規プロダクト発表、第一交通産業 代表取締役社長田中様による特別講演、タクシー業界について議論するパネルディスカッションを予定しており、イベント終了後は業界内の交流促進の場となる懇親会を行います。

イベント名：電腦交通 FUTURE SUMMIT 2023

お申し込み URL： <https://cybertransporters.com/request-summit>

報道関係者問い合わせ先：株式会社電腦交通 広報担当：波多野 090-5561-5587（担当者直通）

報道関係各位
プレスリリース

2023年1月24日
株式会社電脳交通

日時：2023年2月3日(金)15:00～（開場 14:00～、懇親会 18:00～）

対象者：全国のタクシー事業者様

会場：ヒルトン大阪 5階 桜の間（大阪府大阪市北区梅田1丁目8-8）

※当日のオンライン配信はありません。

参加費：無料（懇親会費お一人様5千円）

内容：

・特別講演「タクシー業界に求められる変革（仮）」
第一交通産業株式会社 代表取締役社長 田中亮一郎氏

・「タクシー業界の潮流と電脳交通の新規プロダクト発表」
電脳交通 代表取締役社長 近藤 洋祐

・パネルディスカッション
アフターコロナにおけるタクシー会社経営について」

ゲスト：

沖東交通グループ

代表取締役社長 東江一成氏

山口第一交通グループ

代表取締役社長 坂田 敬次郎氏

三和交通株式会社

代表取締役社長 吉川 永一氏

主催：株式会社電脳交通

※競合企業さま等、主催者側判断で参加をお断りする場合がありますので予めご了承ください



電脳交通は創業以来、地域公共交通の維持・存続のためにタクシー事業者向けの配車システム開発・提供や配車委託サービスを提供してまいりました。また2019年からは全国の自治体・公共団体・民間企業と連携し多くのMaaS・地域交通に関する実証実験を進め、2021年に地域交通ソリューションとして事業化しデマンド交通分野などにも一層力を入れております。

高齢化・人口一極集中で地方の公共交通機関の約8割は赤字となっており、営業撤退や縮小によって交通弱者の増加や交通空白地帯が拡大しています。こうした状況を踏まえわたしたちは引き続き創業の精神と国連が定めたSDGsを尊重し「すべての人がいつでも生活に必要な移動ができる社会」と「地域に必要な移動を支える交通事業者がいつまでも存続可能な社会」の実現に向け努力してまいります。

電脳交通が特に注力し貢献目標を掲げる5つの目標

報道関係者問い合わせ先：株式会社電脳交通 広報担当：波多野 090-5561-5587（担当者直通）



株式会社電腦交通の概要

会社名 :株式会社電腦交通(英語表記:Dennokotsu Inc.)

所在地 :徳島県徳島市幸町3丁目101リーガルアクシスビル4F

設立 :2015年12月

代表者 :近藤 洋祐

従業員 :152名(2022年12月末時点)

資本金 :1億円(2022年12月末時点)

主要株主:三菱商事、阿波銀行、いよぎんキャピタル、JR 東日本スタートアップ、JR 西日本イノベーションズ、Mobility Technologies、第一交通産業グループ、エムケイ、NTT ドコモ・ベンチャーズ、ブロードバンドタワー(敬称略、順不同)

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社電腦交通

広報担当:波多野(はたの)・江刺家(えさしか)

メールアドレス:pr@dennokotsu.jp